

地域実践研究成果の紹介

就学サポートリーフレットの作成と改良 — 保護者へのモニター評価から —

特徴

就学を予定している子供の保護者へ市が有する様々な情報を伝えることは重要となります。そこで就学サポートリーフレットを試作し、試作したリーフレットを用いて保護者を対象とした簡易的なモニター評価を行い、その評価からリーフレットを改良を行っています。

活用していただきたい方

- ・教育委員会の就学相談担当者
- ・幼稚園・保育所・こども園の職員
- ・特別支援教育コーディネーター

研究成果の活用

子育てを応援する富士見市のサポート

楽しい学校生活を送るために

子どものよさは、一人一人違います。お子さんに合った教育について一緒に考えていきましょう。

- 学校生活や家庭生活等での心配やお困りのことについて相談をお受けします。
- お子さんのことばや聞こえの心配について相談員が相談に応じ専門家にもつなぎます。
- どんなことでもご相談ください。お子さんの成長に合わせて一緒に考えていきましょう。

〈教育相談室〉

TEL 000-000-0000



各QRコードはホームページにつながります。



リーフレットの特徴 (裏面)

「関係機関に問い合わせできる電話番号やホームページに直接アクセス可能なQRコードは有効だと思う。」というモニター調査の結果からQRコードを記載しています

子どもと家庭の安心のために

〈子ども未来応援センター〉

TEL 000-000-0000

子どもに関する総合相談窓口です。どこに相談したらいいかが分からない時は、まずお電話ください。専門のスタッフがお話を伺い、必要な支援につなぎます。



〈家庭児童相談室〉

市役所：障がい福祉課
TEL 000-000-0000

お子さんの相談を、ケースワーカー、家庭児童相談員がお受けします。進学の参考になる各種手帳の相談もお受けします。



相談窓口として「家庭児童相談室」が欠かせないという判断から、「子ども未来応援センター」に加えて「家庭児童相談室」を新たに併記しています

健康が心配な時には

乳幼児の健診・相談、心身の健康や予防接種に関する相談を、保健師等がお受けします。

〈健康増進センター〉

TEL 000-000-0000



保護者にとって一番身近なのが保健師であるため、「保健師等」と明記して強調しています

勉強や友達のことなどで困った時には

今、通っている学校（住んでいる場所の通学区の学校）に、いつでもご相談ください。学校では、担任の先生の他にも、相談ののってくれる先生がいます。話をしながら、一緒に考えていきましょう。

通学区の学校は…



学校の電話番号がわかるよ！



入学後にも問合せできる「通学区の学校（教育委員会）」の情報については、学校一覧を提供するQRコードを記載しています



保護者のみなさまへ

就学サポートリーフレット

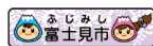
～子育てをする保護者の方へ～

お子さんの発達について

心配なことは ありませんか？



富士見市教育委員会 教育相談室



リーフレットの特徴 (表面)

できる限り気軽に保護者に問い
合わせてもらえるように、「サ
ポートします」という意味を込め
て表紙に「就学サポートリーフ
レット」としています

吹き出しにより、幼児児童の
発達について心配なことの例
を示すことで、保護者が相談
しやすくするようにしています

研究の内容と主な成果

試作を用いて、就学相談を経験した保護者と次年度からの就学を予定している子供の保護者を対象に簡易的なモニター評価を行い、結果からリーフレットの作成しました。就学相談に関わる市や関係機関の担当者とも結果を共有し、相談しながら作成しました。

研究の流れ

情報を収集することが
できるリーフレットを試作



試作リーフレットを用い
て保護者へ簡易的なモ
ニター評価を実施



モニター評価を踏まえて
リーフレットを改良

モニター評価の実施場面では

- ・ 試作リーフレットを実際に提示し、20分程度のモニター評価を実施しました
- ・ 項目に沿ってコメントを求め、自由にコメントをする時間を設けました
- ・ 保護者へ許可を得て録画し、見直しながらコメントを書き出して整理しました

インクルーシブ教育システム構築との関連性

6. 移行支援: (1-1) 就学支援システムづくり

*インクルーシブ教育システム構築の観点とは、国立特別支援教育総合研究所横断的研究「我が国におけるインクルーシブ教育システムの構築に関する総合的研究」で検討したインクルCOMPASSの観点を規準にしています。

詳しい内容
は報告書
をご覧下さい

地域実践研究 教育相談・就学先決定に関する研究 研究成果報告書
(平成30年度～令和元年度)

P.287～301

https://www.nise.go.jp/nc/report_material/research_results_publications/specialized_research/b-336